

## 日本環境効率フォーラム平成 21 年度活動計画(案)

日本環境効率フォーラムは、以下の活動を行う。

## 1. 事業内容

(1) 環境効率手法の活用、改善、発展等の検討

## 【ワーキンググループ (WG) ・研究会】

WG ・研究会を通じて、調査・研究活動の場、意見交換の場を提供する。

## 【フォーラム活動の情報発信 情報収集】

フォーラム活動の情報発信および会員への情報提供に努める。

(2) 普及啓発活動

## 【環境効率アワード 2009 の実施】

環境効率アワード 2009 を実施し、環境効率に積極的に取り組む企業等の優れた活動を表彰する。

## 【セミナーの開催】

環境効率に関するセミナーを開催する。

(3) 会員相互の交流

## 【小セミナー (講習会等) の開催】

環境効率に関する小セミナー (講習会等) を開催し、環境効率の活用に関する意見交換の場を提供する。

## 【国際標準化に関する検討】

国際規格化に関するわが国としての対応について情報共有し、意見交換を行う。

## 2. 年間スケジュール

(1) 総会

年 1 回 (8 月)

(2) 運営委員会

年 2 回程度 (6、3 月)

(3) WG ・研究会

## ①環境効率改善度指標「ファクター X」標準化 WG—継続

年 2 回程度活動を行う。ガイドラインの普及を含めた連絡会を主体とする。

## ②ICT の環境効率評価手法に関する研究会—継続

・ ICT 小研究会 1 : システムの価値についての検討、価値算出の試行などを行う。

・ ICT 小研究会 2 : ICT サービスサイジングの典型的な評価モデルの策定、同モデルについての環境負荷低減効果の定量評価などを行う。

## ③付加価値を基礎とした環境効率指標 WG—新規

環境効率算出支援を通じた環境効率の普及のための検討を行う。

- ④環境効率アワード 2009  
表彰式（1 2月）
- ⑤セミナー  
年 2 回程度
- ⑥環境効率小セミナー  
年 2 回程度（7～1月）

以上

## 平成21年度 収支予算(案)

(単位:千円)

科目	予算(X)	
I.収入の部		
1.会費	950	
		フォーラム年会費(法人会員) @ 20 × 44 社 = 880 フォーラム年会費(個人会員) @ 5 × 14 人 = 70
2.事業費	200	
		セミナー参加費(非会員) @ 5 × 40 人 = 200
3.前期繰越金	289	
収入合計(A)	1,439	
II.支出の部		
1.セミナー関係費	620	
		会場費 250 講師謝金 240 講師旅費 100 セミナー関係雑費 30
2.アワード関係費	525	
		選定委員会経費(謝金、旅費、会議費) 220 アワード式典・受賞企業副賞等 130 記念講演経費(謝金、旅費) 90 アワード関係雑費 85
3.運営委員会活動費	210	
		旅費 200 雑費 10
4.その他雑費	84	
		事務費 70 諸経費 14 その他活動費 0
支出合計(B)	1,439	
収支差(A-B)	0	

※WG・研究会は独立して会計を行うため上記に含まず。

